

1 牛乳パックでびっくり箱をつくってみよう!



今回教えてくれたのは…

ものづくり道場

おおたがき たかし

太田垣 崇志 先生



<用意するもの>

- 牛乳パック(1ℓ)…2本
- フタができる箱(なるべく平たい形状のもの)
- 輪ゴム…8本
- マジックペン
- 色付きペン
- はさみ
- カッターナイフ
- ものさし
- セロハンテープ
- 絵を描く紙



<つくりかた>

① 牛乳パック2本の口と底の部分を切り取る



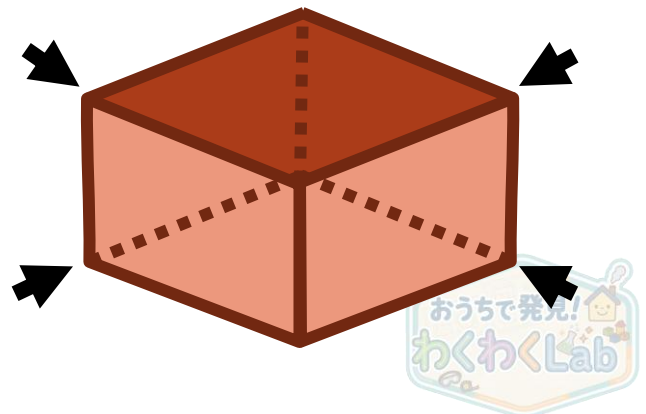
② 牛乳パックを4等分する線を引く



③ 線にそってハサミで切る



④ 向かい合う上下の辺の角4カ所に7mmほどの切り込みを入れる



<つくりかた>

⑤ 切り込み4カ所に輪ゴムをかける

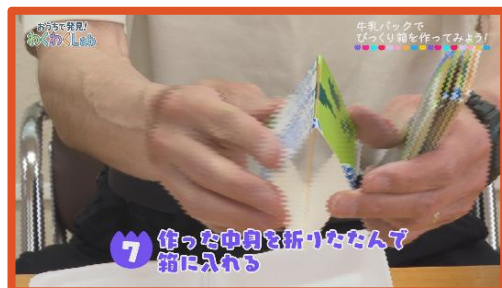


⑥ 紙に顔を描いて輪切りにした牛乳パックに貼ると楽しいよ!



<つくりかた>

- ⑦ 作った中身を輪ゴムが伸びるようにして折りたたんで箱に入れる



⇒ 完成!



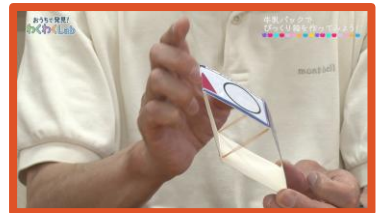
<解説>

ゴムの力を使ったびっくり箱！
ゴムを引き伸ばすと、
手を離れたときに元の形に戻ろうとします。
(この性質を「弾性」と呼ぶよ！)

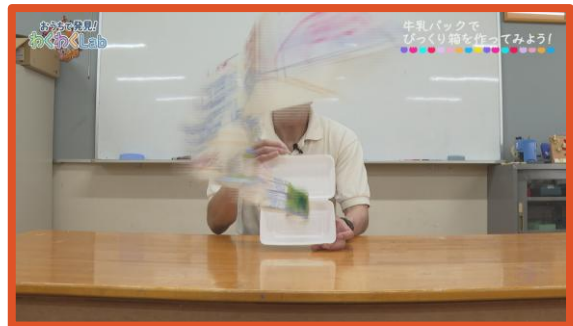
今回、
ゴムが伸びるようにして
折りたたんだものを
箱に入れてフタをしました。

箱の中ではゴムは
引き伸ばされたままになっていて
いつ元に戻れるのかと
ソワソワしているような状況です。
箱のフタを開けることで
ゴムにかかる力が弱まって元に戻ろうとし、
その反動で輪切りにした
牛乳パックが外に飛び出します。

輪切りにした牛乳パックを重ねて箱に入れると
それぞれが好きな方向に飛び散り[A]、
それらをテープでつなげてヘビのような形にすると
一方向に飛びます[B]。



[A]



[B]

★ 中身をヘビのようにしたい場合
輪ゴムのかかっていない部分の両面を
セロハンテープで張り合わせてつなげてね！



⑦と同じ折り方で箱に入れてフタを閉めれば完成！



うまくできたかな？ 次回もお楽しみに！

